

都議会議員(港区選挙区)

# 入江のぶこ

PROFILE

成城大学文学部英文学科卒業。民放テレビ局に勤務し、子ども子育てに関するコンテンツの企画・プロデュースを担当。平成29年の東京都議会議員選挙港区選挙区において初当選。現在2期目。都議会では経済・港湾委員会に所属。

## しっかり働き、しっかり育てる

安心して、働き、子育てできる東京を実現します!

●ご意見・ご要望をお聞かせください

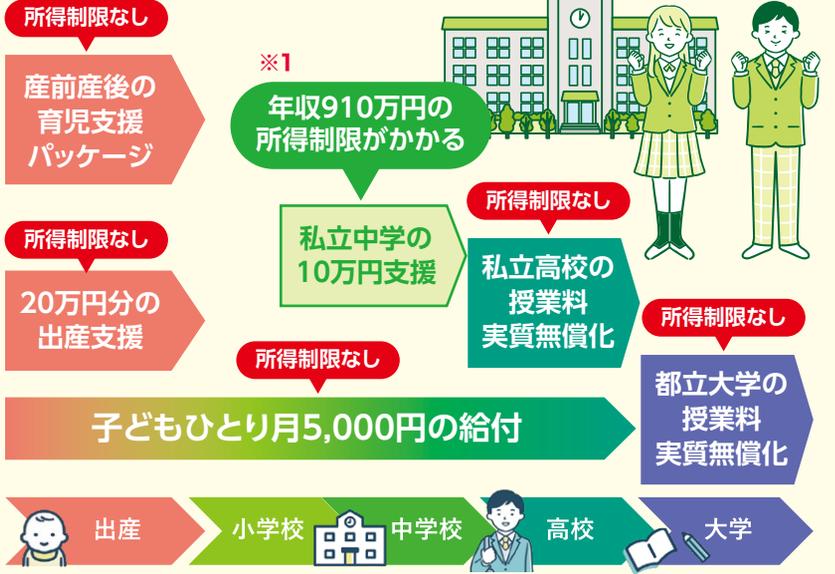
「あの問題がどうなっているのか教えて欲しい」「都の子育て政策や働き方について意見したい」など、都政や暮らしについてのご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご連絡ください。



都民ファーストの会 東京都議団 **入江のぶこ事務所** TEL 03-6807-3948  
 〒105-6415 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階 FAX 03-6807-3954  
 MAIL info@irienubuko.com

## 都民ファーストの会 東京都議団は

### 所得制限のない子育て教育政策を推進

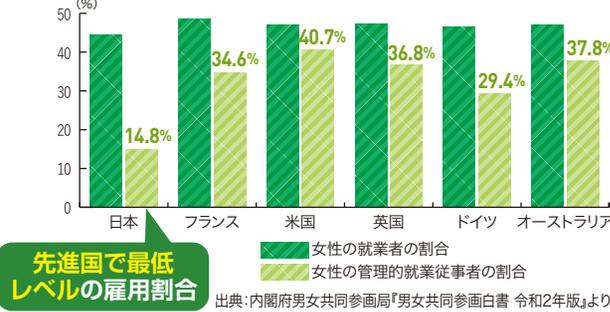


### 私立中学校への10万円支援(授業料助成)の所得制限※1撤廃を求めます

- 加えて → 高校授業料無償化では特別支援学校や都立高专等の対象拡大を求めます
- さらに → 私立専修学校への支援拡充も求めます

## 「時短でも管理職」女性のキャリアアップ支援の拡充を!

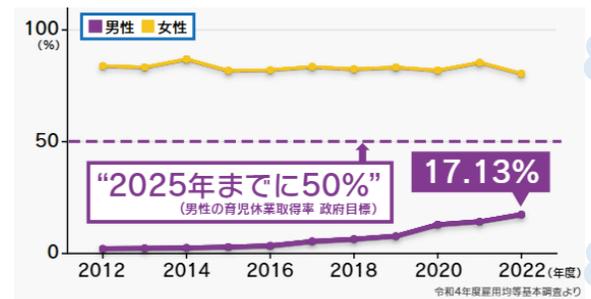
●女性の就業率は増加しているが... ●特に課題なのが「管理職比率の低さ」



短時間労働者を管理職として登用した際の企業インセンティブ制度の創設を求めます

## 育業の職場応援手当制度の創設を!

●育業の課題は「男性取得」



育業取得の職場同僚への手当制度創設で育業取得をさらに後押し

## 東京シニア政策パッケージの構成

●シニアのいきいきをもっと応援

- 聞こえを支える: 補聴器補助の拡充 **拡充**
- 食べるを支える: 高齢者歯科健診助成の拡充 **拡充**
- 歩くを支える: 東京版健康ポイント制度の創設 **新設**
- 社会参加

●シニアの不安や不便をあんしんに

- 認知症支援: 東京版認知症見守りサポートの創設 **新設**
- 単身高齢者支援: 東京版身元保証サポート制度の創設 **新設**
- 買い物弱者支援: 移動販売車を都内全域へ **拡充**

●ケアする人を支える

- 介護職の支援: 宿舎借り上げ支援拡大 特定領域の処遇改善 / 介護職に月1~2万円の補助実現へ **拡充**
- ビジネスケアラー支援: 介護休暇取得に向けた機運醸成 **拡充**

## ナイトタイムエコノミーの推進

●東京の魅力向上とインバウンドの活性化に向けてもナイトタイムエコノミーの推進が重要

- 音楽
- グルメ
- 文化
- ショッピング
- プロジェクションマッピング

東京の魅力をまとめあげ、ビジョンを描き、実行すべき

ナイトタイムエコノミーの推進のため協議会を立ち上げ、ビジョンの策定を求めます

# 本会議での入江のぶこの質問

## 東京都議会令和5年 第4回定例会

都民ファーストの会 入江のぶこ事務所 〒105- 東京都港区虎ノ門1-17-1  
東京都議団 6415 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階  
TEL 03-6807-3948 FAX 03-6807-3954 MAIL info@irienobuko.com 入江のぶこ 検索

### 1 「未来の東京」戦略の強化

**質問** 東京が持つ魅力の更なる向上に向け、どのように政策の強化を図っていくのか、見解を伺います。

**政策企画局長 答弁** 東京は、多彩な食、江戸から続く芸術文化、アニメをはじめとした東京ならではのコンテンツなど、他都市にはない多様な魅力を有しており、これらに磨きをかけ、世界を魅了し続けていく必要があります。このため「未来の東京」戦略では、世界一の美食都市実現プロジェクトや、アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクトなどを推進しています。社会が本格的に動き始めたこの機を逃さず、食のブランディングの一層の推進、芸術文化やエンターテインメントに触れる機会の拡大、人々を惹きつける都市の象徴となるアイコンの創出など、東京の持つ様々な強みを活かし、政策の強化を図っていきます。

### 2 東京のナイトタイムの価値の向上・ナイトタイムエコノミーの活性化

**質問** 東京のナイトタイムエコノミーのさらなる活性化に向けた観光振興について、知事に伺います。

**小池知事 答弁** インバウンドの回復が進む中、外国人旅行者が東京ならではの夜の時間帯を満喫するスポットや催しを作り上げ、観光消費の増加に結び付ける戦略的な取り組みは重要です。色鮮やかなプロジェクションマッピングを使い、都庁舎を照らし、夜間の名所を作り上げ、大晦日のカウントダウンにも活用し海外に幅広く紹介します。ユニークベニューにより、夜の美術館などで東京の優れた文化や芸術に触れる機会を増やします。夜景を一望できる高層階や伝統の味わいを夕食で堪能できるエリアなどの紹介も進めています。今後は、各地域の夜間の屋外イベントや伝統行事などを観光資源として磨き上げるほか、遅い時間のエンターテインメントを増やし、外国人旅行者のナイトタイムの充実を進めていきます。

### 3 SusHi Tech Tokyo 2024での初のNFTの活用

**質問** SusHi Tech Tokyo 2024来場の記念品として、また各会場への回遊性を高めるツールとして「SusHi Tech NFT」を制作し、都の大規模イベントとしては初めてNFT(非代替性トークン)を活用し、盛り上げるべきと考えます。このイベントにかける知事の思いを伺います。

**小池知事 答弁** 気候変動やエネルギー不安、食糧問題など、世界の都市に共通する課題を、最先端技術やアイデアを駆使して克服し、持続可能な新しい価値を創出します。それが、SusHi Tech Tokyoが目指すものです。世界中から都市のリーダーやスタートアップ、投資家などが集い、活発な議論を交わし、イノベーションに繋がっていきます。そして、ベイエリアを舞台とするイベントの中で、その意義を多くの人に伝え、共有することで、持続可能な未来を切り開くための確かな一歩にしていきます。デジタルコンテンツに価値を与えるNFTを始め、AIや次世代モビリティ、フードテックなど未来を彩る技術を駆使し、新たな都市モデルを示すことで、来場者の気づきや行動変容に繋がっていきます。

### 4 東京のアートシーンの発信イベント

**質問** 来年は、SusHi Tech Tokyo 2024など、未来の都市のあり方を考える大きなイベントが臨海副都心で実施され、世界の注目が集まります。例えばこうしたエリアにおいて、さらに世界に対して東京のアートシーンを大きく発信するイベントを実現するべきと思いますが、知事の見解を伺います。

**小池知事 答弁** 創造性と多様性に満ちた現代アートは東京の魅力の源泉であり、その振興と発信は、都市のプレゼンスを高めることにつながります。都は、現代アートを気軽に楽しめるアートフェスティバル等を開催し、誰もが身近な地域で芸術文化に触れる機会を提供してきました。今後、東京が世界を引きつける磁力を高めていくためには、更なるアートシーンの発信が必要です。東京には、臨海副都心をはじめ、多様な魅力やポテンシャルを持つエリアが集積しています。芸術文化で躍動する都市東京の実現に向け、こうしたエリアを舞台とした、新たなアートイベントについて民間企業や関係機関とも連携し、議論を深めていきます。

### 5 デジタルの仮想空間を活用した産業振興

**質問** 2023年10月、都は、東京eスポーツフェスタと同時開催する形で、XR(クロスリアリティ)やメタバース、コンテンツ事業者等を対象とした新たな展示会の開催を発表しました。展示会の概要、フリーランスのクリエイターやアーティストなどの参加事業者のビジネス拡大に向けた取り組みについて伺います。

**産業労働局長 答弁** 将来の成長の見込まれるデジタル空間でのビジネス展開を目指す事業者を後押しすることは重要です。都は、2024年1月、デジタル空間をXRやメタバースの技術で生み出す事業者と、空間の魅力を作るコンテンツの企業やクリエイターが一堂に会する展示会を開催します。これに先立ち、専門家のチームがXR等の事業者同士の交流や円滑な商談に向けた後押しを実施しています。また、若手のクリエイターの出展を増やすため、参加費用を抑えるほか、ピッチイベントに出場し様々な事業者との商談を行うきっかけを作る工夫も行います。更に、デジタル作品をつくるアーティストに対し、XRを使い、事業をはじめのノウハウ等も提供します。

### 6 こども・子育てメンター事業

**質問** 都においても、こども目線に立って、こどもたちや子育て家庭が、日常的に抱えている不安や悩みについて、匿名で気軽に相談できる環境を創出していくべきと考えますが、見解を伺います。

**子供政策連携室長 答弁** 核家族化やコミュニティの希薄化等により、こどもや子育て家庭の感じる孤独や不安が増している中、日常的な不安や悩みを気軽に相談できる環境を整備していくことは重要です。このため都は、SNS等を利用したチャットにより、多様な相談相手でありますメンターと気軽につながり、継続して対話できるプラットフォームの構築に取り組んでいます。具体的には、本名を使用せずにチャット形式で相談できる機能や、心理士・保健師等の多様なメンターから相談者自らが相手を選択できる機能、同じメンターに継続相談できる機能等をシステム開発に反映させていきます。今後、ユーザーテストを実施しながら、こどもや子育て家庭に寄り添った相談環境の創出を目指していきます。

### 7 卵子凍結の正しい知識の普及と助成拡大

**質問** 卵子凍結への支援が、希望する方に確実に届くようにすることが必要です。また、希望する女性が安心して卵子凍結を行えるよう、都民の理解を一層促すような取り組みも重要です。併せて見解を伺います。

**福祉局長 答弁** 都は今年度、加齢等による妊娠機能の低下を理由に卵子凍結を希望する方への助成を開始し、卵子凍結を正しく理解するための説明会には6500人を超える申し込みがあり、開催回数を大幅に増やして対応しています。広く都民に卵子凍結について正しい知識を持っていただけるよう、卵子凍結のメリット・デメリットや採卵から凍結までの医療行為の流れ等を盛り込んだ手引きを作成する予定です。今後、助成を申請した方の希望に確実に応えようと共、希望する方が、安全かつ安心して卵子凍結を行えるよう支援していきます。

### 8 都所有地の柔軟な利用

**質問** 次の行政利用まで空地となっている都所有地を、地域のにぎわい創出や観光振興などの施策のために利用すべきと考えますが、都の見解を伺います。

**財務局長 答弁** 次の行政利用まで一定の期間がある都所有地を、都や区市町村が主催するイベント等の開催場所として利用することは、地域のにぎわい創出など行政施策の実現を図りつつ、都所有地の価値を最大限発揮させる取り組みとして有意義なものです。今回の事例※では、将来の行政利用に支障が生じない範囲において、地元及び関係者との調整や、安全性の確認を適切に行うことにより、イベントでの利用に結びついたものです。今後とも、都は、区市町村と連携しながら、様々な施策展開の実現や、地域課題の解決を図るべく、都所有地のさらなる有効活用を進めていきます。

### 9 東京都庭園美術館の価値向上

**質問** 東京都庭園美術館について、今後はユニークベニューとしてもさらに利用され、また、多くの都民が一層訪れたい美術館となるよう、価値をより高める取り組みを進めるべきと考えますが、都の見解を伺います。

**生活文化スポーツ局長 答弁** 国の重要文化財に指定されている旧朝香宮邸を活用した美術館と緑豊かな庭園を、より一層都民が楽しめるよう、価値を高めていくことは重要です。2023年5月には、民間企業と連携し、特別感のあるロケーションの活用法について検証を行いました。今後は、検証結果を活かした利用プランの見直しに加え、文化財の更なる活用や、美術館と庭園の回遊性の改善等、魅力向上の方向性を示すグランドデザインを今年度中に作成します。こうした取り組みにより、館の持つポテンシャルを最大限発揮し、海外からの観光客も含めより多くの方が親しみ度訪れたい美術館を目指します。

※麻布消防署(仮)指定地を2023年5月に六本木アートナイト2023で使用した事例